

一般選抜 後期日程

臨床で発生・遭遇しうる架空事例として、夜間に発生する「せん妄」への対応をテーマとした。課題設定の中で、身体拘束が認められるための3要件を示した上で、患者の安全性確保と治療の継続についての考えを問う設問とした。

小論文の字数制限は、500字以内とした。採点のポイントとしては、身体拘束の3要件を理解し判断できるかの判断力、医療安全への対応として医療職がチームとして果たす役割としての協働性、患者への尊厳を踏まえた対応を考える多様性に係る視点をみることにした。さらにこれらについて小論文としてまとめる表現力を評価した。